

# 日程表 第1日目 4月20日(土)



	第1会場 1F 大ホール(東)	第2会場 2F 大会議室201	第3会場 2F 大会議室202	第4会場 3F 中ホール(東)	第5会場 1F 小会議室101+102	第6会場 1F 小会議室103+104	第7会場 1F 小会議室107+108
9:00	8:45-9:35 総会・開会の辞						
10:00	9:40-10:40 特別講演1 栃木県から生まれたDermatologistと 栃木県に来たDermatologist						
11:00	10:40-11:10 特別講演2						
12:00	11:15-12:15 特別講演3 これからの皮膚科医に期待されること ～人口変動、災害頻発下での役割～						
13:00	12:20-13:20 ランチョンセミナー1 アトピー性皮膚炎治療のUp To Date	12:20-13:20 ランチョンセミナー2 長期の寛解維持を見据えた アトピー性皮膚炎治療とは	12:20-13:20 ランチョンセミナー3 赤みを残さない肌を目指した これからの酒皰治療に活かす漢方	12:20-13:20 ランチョンセミナー4 汗やにおいのサイレント ハンディキャップに寄り添うために	12:20-13:20 ランチョンセミナー5 史上最高の手掌多汗症治療をはじめ ～叶えるために準備する3つのこと～	12:20-13:20 ランチョンセミナー6 ホスラブコナゾールもたらす新戦略 ～本当に患者が求める爪白癬治療とは?～	12:20-13:20 ランチョンセミナー7 Complexity Landscapeを踏まえた 現代の乾癬治療戦略
14:00	13:30-14:30 シンポジウム1 患者側から望まれている医療	13:30-14:30 アフターヌーンセミナー1 アトピー性皮膚炎における 効果的な外用療法のために	13:30-14:30 シンポジウム2 皮膚科に必要な耐性菌情報	13:30-14:30 アフターヌーンセミナー2 12歳以上の円形脱毛症患者さんに対する 新しい選択肢のひとつとしてのリットフォー	13:30-14:30 シンポジウム3 北関東信越ブロック企画(茨城県) 遺伝性皮膚疾患を見るときに 最低限知っておきたいこと	13:30-14:30 アフターヌーンセミナー3 未来がひろがる乾癬治療を。	13:30-14:30 シンポジウム4 北関東信越ブロック企画(群馬県) 三位一体のフットケア
15:00	14:40-15:40 スイーツセミナー1 クリニックでこそ、乾癬の最先端治療	14:40-15:40 スポンサーシップシンポジウム1 スペシャリストから学ぶ 皮膚レーザー	14:40-15:40 スイーツセミナー2 多汗症・酒さ ～患者さんのための診療ポイント～	14:40-15:40 スポンサーシップシンポジウム2 尋常性乾癬治療 名コンビでPre BIO & almost PASI clear	14:40-15:40 スイーツセミナー3 炎症性皮膚疾患診療のポイント	14:40-16:40 勤務医委員会 セッション	
16:00	15:50-16:50 シンポジウム5 総合診療科から学ぶ皮膚科への繋がり	15:50-16:50 シンポジウム6 皮膚科疾患で覚えたいサイトカイン	15:50-16:50 シンポジウム7 膠原病と似た皮疹	15:50-16:50 シンポジウム8 ガチで聞きたいワキ汗治療	15:50-16:50 シンポジウム9 北関東信越ブロック企画(新潟県) 薬疹のトピックス:重症薬疹の新知見から 新規薬剤による薬疹まで	15:50-16:50 シンポジウム10 北関東信越ブロック企画(長野県) ダーモスコピーの現在・過去・未来	
17:00	16:55-17:55 イブニングセミナー1 再発性の単純疱疹治療における セカンドエフォート ～PITの標準治療への道～	16:55-17:55 イブニングセミナー2 アトピー性皮膚炎治療を考える	16:55-17:55 イブニングセミナー3 New solution for leaving psoriasis behind		16:55-17:55 イブニングセミナー4 蕁麻疹診療における 皮膚科医のこだわり	16:55-17:55 イブニングセミナー5 症状の改善のその先に ～乾癬と掌蹠膿疱症の目指すべき 治療ゴールとは～	16:55-17:55 イブニングセミナー6 Acne Inflammatory Disease
18:00	18:00-19:10 文化講演	18:00-19:10 文化講演 (第1会場 中継)					
19:00							

### ■ 日本医師会生涯教育制度単位の取得について

**現地参加の場合** 当日ご来場の際に、セッション開始30分前から開始後15分以内に各講演会場前に設置された【参加証】をお取りください。参加証は、各県医師会への申請の際に必要となります。お取り忘れや紛失には対応できかねますので、大切に保管いただきますようお願いいたします。なお、演題によって取得可能なカリキュラムコードと単位数が異なりますので、ご注意ください。日程表の各プログラム右上の番号(カリキュラムコード)とマーク(単位数)にてご確認ください。

**オンライン参加の場合** 会期終了後、5月17日(金)までに下記項目をお知らせください。視聴ログを確認のうえ、該当の【参加証】をお送りいたします。

●参加者氏名(漢字・フリガナ) ●ご所属 ●参加状況(例:「特別講演1」、「ランチョンセミナー2」のように参加されたセッション名をお知らせください。)

※視聴ログの確認ができない場合は、ご希望を頂いても、参加証をお送りすることはできませんので、ご注意ください。

**単位数マーク**

○ : 0.5単位  
◇ : 1単位  
△ : 1.5単位  
☆ : 2単位

